

## 1 現状把握(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

①活動	
22年度活動実績	子どもクラブの運営、指導方法の講習会、研究会、ジュニアリーダー会の育成指導
23年度活動予定	子どもクラブの運営、指導方法の講習会、研究会、ジュニアリーダー会の育成指導
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	
市子どもクラブ指導者	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
会員相互の協力と研究により、市内子どもクラブ及びジュニアリーダー会の健全育成を図る。	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
青少年の健全育成	

➡	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
ア	子どもクラブ数	人
イ	講習会、研究会等開催数	
ウ		
➡	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
ア	子どもクラブ指導者数	人
イ		
ウ		
➡	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
ア	講習会、研究会等参加者数	人
イ		
ウ		
➡	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
	名称	単位
ア	家庭や地域ぐるみの青少年教育について満足度調査	%
イ		

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータルコスト	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他	千円 千円 千円 千円						
		一般財源	千円	146	137	137	437	437	437
		事業費計 (A)	千円	146	137	137	437	437	437
	人件費	正規職員従事人數 延べ業務時間	人 時間	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5
		人件費計 (B)	千円	22	22	20	20	20	20
		(A)+(B)	千円	168	159	157	457	457	457
	活動指標	ア イ ウ	人	1,175.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0
	対象指標	ア イ ウ	人	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	成果指標	ア イ ウ	人	1,175.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0	1,200.0
	上位成果指標	ア イ	%	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	合併前から。会員相互の協力と研究により市内子どもクラブ及びジュニアリーダーの健全育成のため。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか？また、今後の予測は？	変わっていない。
③ 事務事業に対して関係者（市民、事業対象者、議会等）からどんな意見・要望が寄せられているか？	参加者アンケートの結果では、「また参加したい」「楽しかった」などの意見が多數であったが、「もっと違う企画を考えてほしい」などの意見もあり、研修内容の変更も必要である。

#### (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は？	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容！】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由！】 前年のアンケートで研修内容の変更希望が多くあったため、研修内容を変更した。
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過 (取り組みしていない場合はその理由)	
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	研修内容の変更。

事務事業名	市子どもクラブ指導者連絡協議会支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域に根ざした子どもクラブ活動の活性化、安全教育の徹底を図り、魅力ある子どもクラブのあり方に努めている。青少年の健全育成に地域社会が果たすべき役割を認識し、子どもクラブの充実発展のために指導者の拡大と資質の向上を目指し、研修事業を推進している。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 次代を担う青少年の健全育成のために多様化する青少年の問題に市民全体で取り組むため。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市内の子どもクラブ指導者に適切に限定されている。
有効性評価	④成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 全ての子どもクラブが健全育成を目指して活動しているので適切である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 会員相互の協力と研究により、市内子どもクラブ及びジュニアリーダー会の健全育成ができなくなる。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 同左
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の経費であるため。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の経費であるため。
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内全域の子どもクラブ員を対象としているため。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	子どもクラブ関連の他事業統合を検討(補助金であるため事務事業では分けているが不自然) 市子どもクラブ指導者連絡協議会(12402 この事業H23/137補助金 030-23)
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・山梨県子どもクラブ指導者連絡協議会(12406 H23/43 030-29)
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	・県子どもクラブ安全会(12408 H23/1350 030-34)
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)
(2) 改革改善案について	コス
①市の事業と重複する部分があるので予算の一一本化を検討していく	ト水準 削減
②	維持
③	増加
	※ 廃止・休止の場合は記入不要
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果
①	成果優先度評価結果
②	⑫
③	コスト削減優先度評価結果
	⑥